

# 富士と湖の自然をみつめて

## 第8回ホタル・オオムラサキ賞 町長賞に船津小渡辺拓郎君

平成17年度のホタル・オオムラサキ賞は、昨年より多い211点の応募がありました。小学生の応募は1校以外少なくなりましたが、応募作品は時間をかけたものや決定的瞬間をとらえたものが多く、湖南中学校からの応募が多かったこともあり前年を上回る結果になりました。町長賞から室長賞までの4名が富士河口湖町文化祭記念式典で表彰され、入賞作品は文化祭で展示された後1年間河口湖フィールドセンターに展示されています。その他、優秀賞が小学校13点、中学校29点に贈られました。

町長賞	船津小	2年	渡辺 拓郎	議長賞	河口湖南中	1年	篠原 奏美
教育長賞	船津小	1年	有本 秀平	室長賞	小立小	3年	古谷 旭
ホタル賞	河口小	5年	山崎 貴寛	河口湖南中	2年	上田 廉	3年 植松 祐紀
オオムラサキ賞	河口湖南中	2年	小池 凌真	2年	渡辺 湊	(以上敬称略)	

渡辺拓郎君のポスター(写真)は、小学生らしい明るく素直な筆致で、ホタルの飛ぶのどかな風景を見事に表現した素晴らしい作品です。篠原奏美さんの自由研究は、1ヶ月以上にわたりスズバチの巣作りを観察したもので、疑問を基に観察を続けなが見えないところは本で調べるなど探求心あふれる力作で、自宅の庭で発見したオオムラサキの幼虫を、大切に育てて羽化まで根気よく観察した小池凌真君の自由研究とともに大きく評価されました。有本秀平君の自由研究も 仔生らしい発想で実験・観察を繰り返した作品でこれからが楽しみです。古谷旭君のアメンボが群がってカメムシを食べている写真は、何気なく見過ごしがちな場面は何だろうと疑問を持ち、その答えを写真で表したもので、山崎貴寛君のツバメのヒナが親鳥から餌をもらう瞬間をとらえた写真、植松祐紀さんの苦労して三ッ峠まで登って撮影した写真とともに素晴らしいものです。上田廉君のポスターは生命力あふれるバッタで未来の自然保護への



ジャンプを描いたもの、渡辺湊さんの作文は、富士河口湖町にあったらいいなという理想の環境を文字で表したもので、どちらも中学生らしい訴える心が溢れた作品です。

それぞれ自分の得意分野で気軽に応募してもらって、その中にピカリと光る原石を見つけて表彰し、自信をつけてもらいたいというのがホタル・オオムラサキ賞のねらいです。合併で市内の小中学校の数は増えたのですが、今年も昨年と同じ学校からしか応募がありませんでした。来年は、この広報を見て下さっているご家庭の、一人でも多くの小中学生の皆さんからの応募をお待ちしています。



## 河口湖畔ビオトープのモニタリング

4月から2ヶ月に1度の割合で自然再生研究会と共同で行っているビオトープのモニタリングが、河口湖美術館と大池公園で11月4日(金)に行われました。抜けるような青空の下で、それぞれ2ヶ所ずつカワニナや水生昆虫を中心に調べました。美術館ビオトープでは、カワニナは8月に比べると少なくなっていたものの、多数確認され定着していることがわかりました。水生昆虫も、2種のトビケラの巣やカゲロウ類の幼虫などがみつけられましたが、周辺でアキアカネやオオアイトトンボの産卵も見られ、次のモニタリング時には多数のヤゴもみつけるのではと期待されました。近くではキアゲハの幼虫も確認され、水辺だけでなく周りの植物も様々な生物の住み家になっていることが示されました。大池公園ビオトープは、昨年より降水量が減少しているため少しずつ水を流していますが、池の水量も多くなり、大型のトンボのヤゴ(おそらくクロスジギンヤンマ)が見つかり、水路の方でもカワニナが見つかりました。全体のアシの伸び具合をみて2月のアシ刈りを計画し、今年度の結果をまとめて来年以降の管理計画を立てたいと思っています。



### ショート・ニュース

- ・富士河口湖町主催ネイチャーガイド研修会(第3期:町内在住32名)が11月24日から始まりました。
- ・11月12日からの日本鱗翅学会と18日からの野生生物保護学会で、絶滅危惧種ミヤマシジミの調査結果を報告しました。また、野生生物保護学会では、自然再生研究会主催の自由集会で、河口湖周辺における自然共生研究室の活動を報告しました(他には、兵庫のコウノトリ放鳥・神奈川の絶滅危惧魚類保護・海外でのカワウソ再導入例の報告がありました)。
- ・11月20日(日)朝10時15分から、10月に放送されたNHK甲府製作の「やまなしNOW」(ミヤマシジミとアリの共生の番組)が全国放映されました。
- ・日本最高所のニホンリスの調査も順調に進んでいますが、雪が積もったらどうするか検討中です。

ご意見・ご質問は、TEL(FAX) 0555- 20- 3510 河口湖フィールドセンター 自然共生研究室まで



## 河口湖円形ホールコンサート情報

### 小川公未 ピアノコンサート

～クラシックを初めての方でもお楽しみいただけます～

**日時** 2005年12月10日(土) 午後6時30分開演

**チケット** 全席自由 前売 /3,000円

当日 /3,500円

**曲目** ショパン ノクターン、幻想即興曲、バラード第1番  
リスト 愛の夢第3番、リゴレットバラフレーズ ほか



### Piano Trio

～ヴァイオリン・チェロ・ピアノによる三重奏～

**日時** 2005年12月11日(日) 午後2時開演

**チケット** 全席自由 4,000円

**出演** 田代美恵子(ヴァイオリン)、ダニエル・ヴェイス(チェロ)、  
スタニスラフ・ボグニア(ピアノ)

**曲目** ハイドン ピアノ三重奏曲第一番ト長調 Hob 25  
ベートーベン ピアノ三重奏曲第7番変ロ長調作品97「大公」  
ドボルザーク ピアノ三重奏曲ホ短調作品90「ドゥムキー」



日本・EU 交流年参加公演 河口湖円形ホール世界の音楽めぐり2005「デンマーク」

### アンデルセン生誕200年記念 クリスマスコンサート

～アンデルセン童話 オペラ・メルヒェン「マッチ売りの少女」&北欧のクリスマスのうた...～

今年デンマークが誇る童話作家アンデルセン生誕200年を迎え、デンマーク本国でも様々な催し物が行われます。アンデルセンが生んだ作品は世界各国に広がり、日本でも影響を受けた人も多いことでしょう。

今回は日本とヨーロッパの音楽家が一堂に会し、小さな子ども達から大人まで一緒に、音楽と物語の世界を、コンサート形式のオペラとして楽しんでもらおうというオリジナル企画です。併せて、北欧4カ国(スウェーデン・ノルウェー・フィンランド・アイスランド)のクリスマスにちなんだ曲も紹介します。

**日時** 2005年12月17日(土) 午後5時開演

**チケット** 全席自由 3,000円 \*未就学児入場不可

**出演** 谷口艶子(ソプラノ)・マリー 新藤昌子(ソプラノ)・婦人 北欧合唱団(町の女性・町の男性) 伏東省三(合唱指揮)  
トニーノ バッティスタ(指揮) 床高明美(ピアノ) 塚原るり子(ヴァイオリン)

**曲目** オペラ・メルヒェン(音楽童話劇)「マッチ売りの少女」(コンサート形式)

北欧のクリスマスの歌(原語)

クリスマスソング・メドレー(赤鼻のトナカイ、聖夜、ジングルベル)

クライスラー /「愛の喜び」「愛の悲しみ」 ほか \*都合により曲目が変更になる場合もありますので予めご了承下さい。

\*コンサートにお越しのお客様に便利なシャトルバスの運行がございます。ぜひ、ご利用下さい。(片道200円)

《行き》 午後4時15分 河口湖駅発

《帰り》 コンサート終演後出発予定。河口湖駅行き。

上記公演のチケットに関する  
お問い合わせ



河口湖ステラシアター

TEL 0555-72-5588

休館日 火曜日、祝日の翌日

# 女と男の情報コーナー



## 子育て支援

平成17年度 南都留地区「地域発男と女のフォーラム」

## ～くわくわく～ ・にぎやかに～みんな幸せ

地域から男女共同参画を進めるためのフォーラム、南都留地区「地域発男と女のフォーラム」が11月21日に山中湖村情報創造館で開催されました。

今年「子育て支援」をテーマに掲げ、安心して子どもを育てる環境の整備や「子育て支援」の輪を広げるために、私たちに何ができるのかを考えました。

パネルディスカッションは、山梨県立大学教授の池田政子さんのコーディネートです。



められ、地域に根ざした活動を行っている団体、施設、行政等のそれぞれの立場のパネリストの皆さんの生の声を聞き、より具体的な「子育て支援」のあり方を考えました。フォーラムでのパネリストの皆さんの活動発表の要旨を紹介します。

倉沢邦子さん（富士河口湖町こもも保育所所長）  
「子育てをめぐる状況と保育所の役割」

こもも保育所は、山梨県下初の未満児のみの公立保育所（平成14年開設・0歳児11名、1歳児32名、2歳児40名、在園）少子化と言われている昨今、富士河口湖町では出生率も右あがり傾向であり子育て中の世帯転入者も多い。地区の保育所だけでは未満児保育に限界が生じたため設立され、園児数も年々増加傾向にあり町では増築も考えている。

まだまだ甘えてのんびりしたい時期の子どもの一人ひとりの育ちに沿って「のんびり、ゆったり」の保育、基本的な生活習慣の確立、家庭支援など親たちに自信をもってもらい子育ては楽しいと実感出来る社会作りの一翼を担っていききたい。

曾根完樹さん（山中小学校教諭 郡内とみに会）  
「みんな一緒に」～とみに会の活動を通して学んだこと・感じたこと～

「郡内とみに会」は「障害」を理由としての差別や選別をすることなく、誰でもみんな一緒になつて社会や学校で生きていけるようにと願って活動

している。会員は「障害」をもっている人、その親、教員、会の趣旨に賛同してくれる方々で構成。月例会、サマーキャンプ、就学相談会、教育講演会、新年会、会報の発行、ボーリング大会、お料理教室など開催。

「社会的に弱い人」にとつて生きやすい社会、やさしい社会を目指す。そういう社会はどんな人にとつてもいい社会である。その第一歩はお互いに知り合うことから始まる。

溝口幸子さん（山中湖村役場 福祉健康課）  
子育て応援プラン「現在までの流れ」

～お母さん・お父さんの子育てを地域みんなで応援します～

山中保育所の空き教室を使用したつどいの広場事業の担当者。

子育て中の親子に「ほっと」する居場所を提供することにより特に母親の精神的な支援を行う。村では次世代育成支援地域行動計画を作成し、「すべての子どもが元気に育つ」、「すべての親がゆとりを持って安心して子育てができる」、「地域社会でみんなが子育てを温かく見守る」ことを大切なポイントとした。

「最近の若いお母さんは・・・」と言う前に相手の立場を考えうまく応援してあげてほしい。ひっぱってあげるのではなく、後ろからそっと押してあげるように。

渡辺勝義さん（忍野村障害福祉を考える会会長）

「福祉作業所の立ち上げと作業所の充実について」  
次女に障害があり、養護学校を卒業してから働く場所がなかった。地域の有志と協力し、福祉作業所を開所。村に働きかけ村有地を借用し現在新しい建物の設計、資金計画を策定中。  
養護学校へ通学する子ども達が年々増加してい

るにもかかわらず、卒業後の就職先は皆無の状態が続いている。子育てだけでも大変だが、それに将来の不安がついてまわる。多くの方に聞く耳をもっていただいて、地域で支援していただけるよう力になって欲しい。

### 【まとめ】

池田政子さん(山梨県立大学教授 地域交流センター長)  
多参画社会(大人も子供も・男も女も・日本人も外国人も・・・)の形成をめざし、自分と違うたくさんの人たちとふれあい、みんなが主役の地域作りをしましょう。自分達の地域をどうしたいか、自分だったら何が出来るかを考え、「子育て支援」も地域づくりの一環としてとらえてください。「気づき」をもたせてくれた四人のパネリストに感謝します。

(報告：大塩絵理子)

## ふたりのこころ

富士河口湖町になり早くも2年が過ぎました。旧足和田村で男女共同参画推進のために取り組んできましたが、一人ひとりの意識の改善と年月の必要なことを感じました。合併したことにより新たに町の男女共同参画推進委員に委嘱され、知識のある委員の人たちに交じり努力しています。

何事においても家庭が基本となると考えます。毎日の暮らしの中で男性にもできることが多くあるのに男性特有の考え方(慣習)を今もって改められない行動が見受けられ、改善する必要があると感じています。

子どもの頃から男女の区別なく何でもでき

## “男女共同参画社会に関する意識と実態調査”にご協力をお願いします！ 12月1日～12月14日

町では、男女共同参画社会を形成するため「男女共同参画プラン」を策定することとなり、その基礎資料とするため「男女共同参画社会に関する意識と実態調査」を実施します。

対象者は、本町に在住する20歳以上の男女1000人を住民基本台帳から無作為に選ばせていただきました。調査票がお手元に届きましたら調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

意識調査に関する問合せは生涯学習課男女共生・国際係

(TEL 72-6053)へ

町男女共同参画推進委員 三浦信子

るには、何でもさせるしつけが大切だと思います。また、今の若い夫婦のようにお互いに理解し、助け合い協力しあう家庭なら男女共同参画はきょうとうまくいくでしょう。推進委員として、男女共同参画をむずかしく考えず話合ひのできる機会を多く持てるよう推進していきたいと思っています。

## フランスで「与勇輝」さんの 特別展が開催されます。

河口湖ミュージアム館の彫刻作家与勇輝さんの展覧会が、フランスのパカラ美術館で2月10日から23日まで開催されます。

河口湖ミュージアム館では、この展覧会に併せたツアーを案内しています。フランスのパリを中心にイタリアを巡るコースとスペインを巡るコースがあります。

このツアーに参加を希望される方は、12月22日までに河口湖ミュージアム館へ問い合わせ下さい。

問合せ先 河口湖ミュージアム館 72 5258)

## 河口湖ミュージアム館・後期常設展の紹介

「与勇輝常設展『わんぱく時代』」

今回の展示は、「わんぱく時代」と題し、ちよっと生意気だったり、泣き虫だったり個性豊かで元気な男の子の作品を中心に約80体で構成いたします。



主な展示作品 「樺峠の合戦」闘シリーズ「お寝しょ」アンディ「ちゃんのおつかい」

「併設企画展『小作青史作品展』」

リトグラフの技法をより表現豊かなものにする高めることを目標に制作活動が続ける一方、理想の素材として銅に注目し「銅箔キャンバス」を復興。

銅箔キャンバスを用いた小作氏の幻想的な油彩21点を展示いたします。

展示期間：10月8日～2006年3月22日

# 富士河口湖古の小径

## 馬乗り石の話

眼の前に富士山と湖、八の字の裾を長く引く富士の姿は実に美しく気高いものです。

河口湖の北岸長崎の岬の河口寄りに馬乗り石という「字」地名があります。河口湖の文化財第四集「ふるさとの地名考」に「川口の口碑資料」、河口村の古事志にもこの地名「馬乗り石」が記されています。

馬乗り石は古道若彦路の路傍にあつて、甲斐の国司や官の奉幣使が河口浅間神社への社参の折、馬の乗り降りに用いられたといわれ、古い歴史が偲はれる「石」です。

古き昔の甲斐の国の官道「若彦路」は、甲斐の国府を発し大石峠を越え、大石の里に下り、貞観年間の富士山噴火以前は西方に進み、剱の海を経て駿河の国に至り、噴火以降は大石の里から東に進み川口の郷より山中湖畔を経て駿河の国に通じたものと考えられ、この官道上に延喜式という加吉、川口、水市の甲



斐の三駅が設定されています。川口の駅は、今の河口のことであり公路上の要所で甲斐の主要の道筋でした。

貞観六年（八六四）富士山が大噴火を起こし富士北麓一帯は大きな被害を受け度重なる噴火を鎮めるため勅命により河口浅間神社が祀られ、この官道は国司等が富士山噴火の鎮火祈願のために河口浅間神社へ社参する道筋となっていました。社参の一行は、甲斐の名勝志による御手洗神社（大石浅間神社）にて身を浄め、神饌物を整え河口浅間神社に向かいました。そして途中馬乗り石で下馬され、これより先は神領地とされていたため乗馬で進むことなく、祭儀の列を整えられ徒歩にて参進し、河口浅間神社に社参、所定の祭儀を奉納し、再び馬乗り石より馬上の人となられたという事です。

こうした盛祭は何時頃まで続けられたことか、長い年月の噴火活動を経て、富士噴火の沈静と共に国司などの奉謝鎮祭の社参盛儀も次第に遠のいていったものと推測されています。（河口浅間神社正史参照）

馬乗り石は昔を語りかけるよう旧大石道沿いに静かに置かれています。現在、大石道（河口湖上九一色線）の歩道整備の工事が進められており、馬乗り石は工事の完成とともに既存の場所（歩道脇）に展示するよう関係者で話がされております。

長い時代の流れのなか古くから伝承されている馬乗り石を大切に保存し、歴史の語りべとして後世に引き継いでいきたいと思ひます。

町文化財審議会委員 中村義朗

## たんぽぽ人形劇団

（社）読書推進運動協議会「表彰を受ける！」

昭和56年、合同の七五三のお祝いの時に公民館で行った指人形劇以来25年間、図書館での「親子クリスマスの集い」を中心に活動してきた、たんぽぽ人形劇団（持田まさき代表）が、それまでの図書館ボランティア活動が評価され、第59回読書週間の中で表彰されました。

おめでとございます。

現在メンバーは、主婦や青年、子どもを併せて17名で月一回の例会を基本的に活動しています。



# 本のある広場

富士河口湖町立図書館 TEL & FAX 0555-73-3963  
<http://www.mfi.or.jp/kawato1/> e-mail kawato1@mfi.or.jp

## 英語読み聞かせ講座

12月17日(土)

10:00~12:00 (午前の部)

### 『読み聞かせから始めよう!』

・読み聞かせのテクニック・本選び。

13:30~15:30 (午後の部)

### 『英語の本を楽しく、たくさん読もう!』

・楽しく・長く・英語で本を読む方法。

講師:酒井邦秀 (電気通信大学助教授)

対象:一般

定員:40名

・午前のみ、午後のみでも可です。英語に興味のある方。読み聞かせのテクニックを学びたい方。ご参加下さい。

申し込み 町立図書館 73-3963

## 図書館休館のお知らせ

開館は、12月25日(日)まで

返却は、1月15日(日)まで

受け付けます。



11月の広報でお知らせしましたが、1月より新館への移行準備作業に入るため、貸出しは12月いっぱいまで、25日(日)までとなります。

貸し出している資料の返却の受付は、1月15日(日)までです。この期間までに、借りている資料は全て返却をお願いします。

長期の休館になる為、利用者の皆様には、大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

## 読み聞かせ会は続けます!!

・図書館は休館ですが、

本館 0・1・2歳向け 英語読み聞かせ会

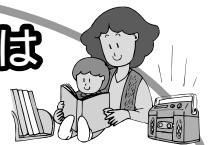
本館 0・1・2歳向け 日本語読み聞かせ会

河口分館 読み聞かせ会

は1・2・3月も通常通り開催します。

日程は広報でお知らせします。

ぜひ、いらして下さい。



## 新着CD案内

WOMAN 7

music mind/V6

愛羅武勇 気志団

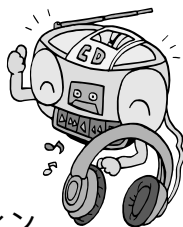
first things 倅田来未

FABFOX/フジファブリック

ライフ/リッキー・マーティン

プリマドンナ/フィリッパ・ジョルダーノ

メリークリスマス・トー・ユー/女子十二楽坊



## 親子クリスマスの集い

日時 12月11日(日)

場所 勝山ふれあいセンター

招待状を12月上旬にお渡しします。  
お楽しみに...



### 大石・河口分館2005年12月の予定

開館日	火曜日	午後3時~6時	6・13・20日	分館読み聞かせ会 16:30~ 大石 13日 火 河口 13日 火
	木曜日	午後3時~6時	1・8・15・22日	

### 本館の2005年12月の予定

休館日	毎週月曜日・祝日(23日)・館内整理日(27日)・年末休館(28日~31日)
-----	--

### 本館読み聞かせ会の予定

日本語	20日(火) 10:30~	英語	13日(火) 10:30~
-----	---------------	----	---------------